

「放射冷却型蜃気楼」の確立

魚津蜃気楼研究会 野村英樹

始めに

魚津の蜃気楼2024 現状報告



1 魚津で観測される蜃気楼の種類

- 1 上位蜃気楼
- 2 下位蜃気楼
- 3 「下位」+「上位」蜃気楼

2 「下位」+「上位」蜃気楼に着目。



3 「下位」+「上位」の発生するポイント

代表的な場所は、約4か所。

4 富山市水橋の変化に絞ってみる。

[動画も交えて紹介](#)

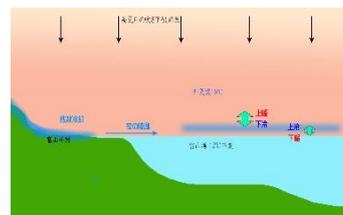


5 「下位」+「上位」の現状分析

- 1 いつ見られたか
- 2 何時に見られたか
- 3 どんな気圧配置の場合
- 4 見られた時点の気温分布

6 「下位」+「上位」が見える条件が絞り込める。

- ・ 気温の低い冬場
- ・ 早朝
- ・ 上位蜃気楼とほぼ同じ気圧配置



7 「下位」+「上位」の仕組みを考察

8 結論：放射冷却の起こる朝に見られる→ 放射冷却型と呼ぶ。

9 今までの常識を打ち破る、早朝の蜃気楼として認知して行く。